

事業所名

ソレイユ・シャイン（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

31日

法人（事業所）理念		私たちは常に挑戦し続けます。 お子様に笑顔と思いやりを提供し真の幸せを実感していただきます。 お子様の才能を最大限に引き出す支援をいたします。お子様の幸せを第一に考え迅速に行動します。 保護者様の要望をよくお聞きし具現化します。 私たちは福祉という仕事を通して社会に貢献していきます。								
支援方針		個別支援計画を作成し、5領域に沿った支援を実施していきます。 集団活動の場で社会性・コミュニケーションを学ぶ場を提供していきます。また、ご家族様への相談支援や関連機関との連携を実施し、包括な支援を行えるようにしていきます。								
営業時間		土・日・祝日	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	(○)	なし
		平日	10時	0分	19時	0分		あり	(○)	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活習慣や生活リズムの安定。 一家庭、学校生活を中心とした生活リズムを形成でき、放課後の安全な生活場所として児童の健康管理を行っていく。来所時の手洗い実施、検温記録、顔色や表情などの観察を行い、健康管理を実施していく。昼食の介助や見守り、自分で食事等ができるようにサポートを行っていく。おやつをお友達と一緒に楽しく食べることで、食の楽しみや学びに繋げていく。 実施内容：来所時検温、手洗い、トイレの見守り、食事の介助・補助等								
	運動・感覚	専門支援(PTやOTによる)を療育活動に取り組み、微細運動や粗大運動を意識した統合感覚統合を実施していく。また、室内活動、公園での活動で楽しく遊活動できる時間を提供していく。 実施内容：室内外活動(バランスボール、ボールプール、縄跳び、ジャングルジム、ブランコ、鉄棒、滑り台等)								
	認知・行動	視覚支援としての時計やホワイトボードを活用して1日のスケジュール、決まった時間を分かりやすく伝えていく。ルーティン化した活動を盛り込み、行動の切り替えを習慣化できる環境を整えていく。 実施内容：ホワイトボードにイラスト(活動の絵)や時計(秒針に矢印をつける)の絵等を貼り付け言葉の理解が難しい児童に対する視覚支援を行っていく。おわりの会を実施。								
	言語 コミュニケーション	児童一人一人に合ったコミュニケーション方法を提供していく。毎日のおわりの会で“今日一番楽しかったこと”等、発表する機会を作り話す力、聞く力を育む。ゲームやレクリエーションを通してお友達やスタッフとの関わりの中で身につけていく。 実施内容：トーキングゲーム、絵カード、あいうえお表、すごろく、かるた、はじまり・おわりの会等								
	人間関係 社会性	他者との関わりを集団での療育や活動で身につけていく。 共同制作、クッキング等。 個々や集団での遊び：自由に過ごす時間・場所の提供 ゲームや活動をしていく中で、自己・他者理解を養い、ルールやマナーを覚える。 実施内容：椅子取りゲーム、お菓子作り、簡単なルール遊び、順番の認識、ブロックなどの玩具の共有								
家族支援		ご家族様へ利用時の様子をお伝えし、情報を共有する。 また、ご家庭でのご様子や困りごとの相談をお受けする。 状況に応じて利用日時の調整を行っていく。				移行支援		学校卒業や新しいライフステージに向けたアドバイス支援を行っていく。 就業や将来に向けた準備を行っていく。		
地域支援・地域連携		学校、医療機関、相談支援事業所、子ども発達センター等、児童が関わる機関と連携をしていく。				職員の質の向上		事業者内研修、外部研修、定期的なミーティング等を行い情報を共有し、支援方針を統一することで支援をより手厚いものとし、目標を定めていく。		
主な行事等		春夏秋冬・季節の行事 毎月の行事：正月初詣、節分、バレンタインデー、ひなまつり、イースター、入学祝、桜鑑賞、こどもの日、プール遊び、夏祭り、お神輿、ハロウィン、クリスマス、クッキング等								